
Paços de Ferreira

について

パソス・デ・フェレイラ

この地域には先史時代から人が住んでおり、今なおラモゾ (Lamoso) やシターニア・デ・サンフィンス (Citânia de Sanfins) のドルメン (巨石墳墓) (イベリア半島北部で最も重要な考古学遺跡の1つ) など、その時期の非常に古い遺跡が保存されています。フェレイラ修道院 (Mosteiro de Ferreira) のロマネスク様式の教会は、12世紀に建てられた素晴らしい建築物です。

今日のパソス・デ・フェレイラ (Paços de Ferreira) は豊かな繁栄を築いています。これは地元によくの家具企業が設立された結果で、この町が一般に「家具の都」と呼ばれているのはそのためです。